ISSN 0918-3825

Journal of Exercise Science

Vol. 33

Research Institute of Physical Fitness
Japan Women's College of Physical Education

日本女子体育大学附属
基礎体力研究所紀要

2023

日本女子体育大学附属基礎体力研究所紀要
Journal of Exercise Science
Vol. 33　2023

目　次

〈原著〉

競技中高衝撃動作頻度と下肢・体幹部の外傷・障害によるコンディション不良との関係：
大学女子バスケットボール選手における前向き研究
……永野　康治，島田　結依，笹木　正悟，佐々木直基，柴田　雅貴 …… 1

〈第 33 回公開研究フォーラム報告〉

開催趣旨
エビデンスのある時間効率の高いトレーニング－高強度運動のさらなる可能性－
……星川　佳広 …… 11

Session Ⅰ：講演
「漸減負荷法を用いたエネルギー供給系トレーニング」
……尾崎　隼朗 …… 12

「中距離走パフォーマンス向上のためのスプリント・インターバル・
トレーニング」
……吉岡　利貢 …… 20

Session Ⅱ：2022 年度基礎体力研究所　研究成果発表
…… 28

Session Ⅲ：基調講演
「タバタトレーニングの生理学とさらなる発展性」
……田畑　　泉 …… 29

〈令和４年度事業報告〉

Ⅰ．会議に関する事項 …… 37
Ⅱ．研究に関する事項 …… 39
Ⅲ．研究業績 …… 40

〈Journal of Exercise Science 寄稿規程〉 …… 44

〈日本女子体育大学附属基礎体力研究所紀要編集委員会規程〉 …… 45

日本女子体育大学附属基礎体力研究所紀要
「Journal of Exercise Science」寄稿規程

1．寄稿原稿の内容は，体力や身体運動に関する総説，原著論文，研究資料，内外の研究動向，研究所の主催する研究会・講演会等の要旨，その他とし，いずれも完結したものに限る．
2．本紀要に寄稿できるものは，研究所研究員（専任，兼任，兼担，客員）およびこれに準ずるものとする．ただし，共著者についてはこの限りではない．また，編集委員会が必要と認めた場合は研究所研究員以外の者に依頼することができる．
3．原稿は和文，または英文を原則とする．和文には英文抄録（約 300words）を添付し３～５のキーワードをつける．また，論文の標題，図表のタイトルは英文とする．
4．原稿は 400 字詰横書き原稿用紙を使用し，ワードプロセッサーの場合は横書き（A4）40 字・20 行とする．本文は漢字かなまじり文，新仮名づかいとする．計量単位は，原則として国際単位系（SI）とする．
5．英文は英語を母国語とする者（できれば研究分野が類似の者）の校閲を受けることを原則とする．編集委員を通じて校閲を依頼する場合は著者が実費を負担する．
6．文献の記載は以下のように行う．
　1）本文中の引用は，引用箇所の後に（山田 1992），（山田と田川 1992），（山田ら 1992），（Yamada et al. 1992）のように記載する．
　2）引用文献は著者名の ABC 順に，本文の最後に一括する（番号は不要）．
　3）引用文献の記載方法は，雑誌の場合，著者名：題目，雑誌名，巻：頁（始頁－終頁）西暦年号の順とする．単行本の場合は，著者名：書名，発行所，発行場所，頁（始頁－終頁），西暦年号の順とする．
　雑誌引用例
　Saltin, B. and Astrand, P-0.: Physical working capacity .... J. Appl. Physiol. 8: 73-80, 1971.
7．図はそのまま製版が可能なものとする．不適当な場合は書き直すことがあるが，それに必要な費用，および特別な印刷を必要とした図表の費用は著者が実費を負担する．ただし，依頼原稿はこの限りではない．
8．著者には論文別刷を 30 部贈呈する．30 部以上希望する場合は著者の負担で追加できる．別刷希望部数は初校時のゲラ刷り 1 頁目に記入する．
9．研究所内に研究所紀要編集委員会をもうけ，原著論文の査読の依頼，編集，校正等を行う．
10．掲載された論文の著作権は，日本女子体育大学に帰属する．投稿者は，その著作権の日本女子体育大学への移転を了承し，所定用紙に明記する．

附　則
この規程は平成４年４月１日から施行する．
改正：平成９年４月１日
改正：平成 14 年７月１日
改正：平成 17 年４月１日

日本女子体育大学附属基礎体力研究所
紀要編集委員会規程

1．日本女子体育大学附属基礎体力研究所（以下「研究所」という．）規程第３条に掲げる事業のうち，研究所紀要を刊行するために，Journal of Exercise Science　寄稿規程９条に基づき，研究所内に研究所紀要編集委員会（以下「編集委員会」という．）を置く．
2．編集委員会（以下「委員会」という．）の運営はこの規程に基づいて行う．
3．委員会は紀要の編集に関して次の任務を果たすものとする．
　(1)　編集業務
　(2)　寄稿された論文等の審査の依頼および掲載の可否の決定
　(3)　その他編集に必要な事項
4．委員会は基礎体力研究所運営会議構成員（研究所規程第 13 条）の中から選出された３名をもって構成し，所長が委嘱する．委員の任期は就任の日から２カ年とし，再任を妨げない．
5．委員会には委員長を置く．委員長は委員の互選により，所長がこれを委嘱する．委員会に幹事を置くことができる．
6．論文審査のために論文審査委員を委嘱する．論文審査は委員会の推薦により，学内の適任者に委嘱する．学内に適任者がいない場合は学外者にも委嘱することができる．審査委員の委嘱は委員会の推薦に基づき所長が行う．
7．論文審査規程および編集要項は委員会が定める．
8．委員会の招集は委員長が行う．
9．編集委員会は審査委員の評定に基づき原稿の取捨を決定する．
10．委員会において掲載可と掲載不可が分かれた場合，最終的には委員長がその採否を決定する．

附　則
本規程の施行は平成９年４月１日とする．
改正：平成 11 年４月１日
改正：平成 17 年４月１日

2023 年度　紀要編集委員会
委 員 長：沢井　史穂
編集幹事：大澤　拓也

2023 年度　研究所スタッフ
所長（兼任）　：沢井　史穂
助　　教　　：澤井　朱美（～ 6 月 30 日）
技術職員　　：森山　真由美
事務員（臨時）：渡邊　恵子（ 6 月～）

兼担研究員：夏井　裕明
森田　陽子
八木　ありさ
星川　佳広
大澤　拓也
永野　康治

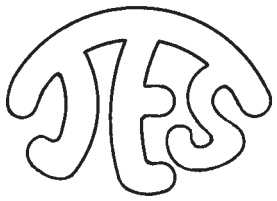
客員研究員：村岡　慈歩（明星大学）

2023 年度　運営会議メンバー
沢井　史穂，小海　隆樹，佐伯　徹郎，大澤　拓也，澤井　朱美（～ 6 月 30 日）

日本女子体育大学附属基礎体力研究所紀要
Journal of Exercise Science Vol. 33
2024 年 3 月 1 日　印刷
2024 年 3 月 31 日　発行

発行者　沢井　史穂
印刷所　昭和情報プロセス株式会社

発行所　**日本女子体育大学附属基礎体力研究所**
〒157-8565　東京都世田谷区北烏山 8-19-1
TEL 03-3300-6172，03-3300-6175
FAX 03-3307-5825



Journal of Exercise Science 2023.
Bulletin of Research Institute of Physical Fitness